

# ドイツを語るパトリック

Vol.12

ドイツの経済



金融危機とギリシャ危機は世界の各国の経済に悪影響をもたらした。そして、「金融危機はまだ乗り越えてはいない」と聞く。だが、ドイツの経済は順調だ。7月上旬に「2010年のドイツの国内総生産が2.5パーセント成長する」とドイツのコメルツ銀行のエコノミストが発表した。金融危機の直前と同じ成長で、経済成長はしばらく続くようだ。その主な原因はギリシャ危機によって、ユーロ安になったことだ。そのため、輸出大国であるドイツの製品は安くなり、海外でよく売れるようになった。ドイツの経済は「欧州の経済のエンジンだ」とよく思われている。失業率も下がりつつある。だが、今の経済成長は将来的に持続可能なのだろうか？

**現** 在のドイツの経済は将来に対する準備ができていない。社会は少子化のため、人口が減り、高齢化社会に変わりつつある。そのため、数少ない労働者は皆の健康保険や年金制度などをサポートすることになる。一人ひとりの労働者の負担が多くなり、国内消費が下がる一方だ。ドイツは日本より移民が多いが、減っていく労働力の代わりになるほどではない。従って、仕事をしている人口の割合は将来更に減る。他の先進国と比べると、ドイツの職場環境は柔軟さがなく、保守的であると言われている。そのため、移民だけでなく、ドイツ人も仕事がしにくい。移民の立場からみると、比較的しっかりしているドイツの社会福祉制度は魅力があるので、相変わらず安定を求め、ドイツに移住したいと思っている人がいる。しかし、せっかく引っ越してきた移民の子供たちはドイツで教育を受け、就職したいが、就職市場に不満を感じ、親の国に帰って就職するケースが多くなってきている。現在だと、年々移住してくるトルコ人よりトルコに帰国するトルコの方が遥かに多い。更に状態を悪化させているのは大学卒業者がトルコなどに帰国する代わりに、比較的教育をあまり受けていないトルコ人がドイツに移住してくるケースが多いことだ。ドイツでは大学を含む

教育関係機関に学費を払う必要がないので、教育を提供している国の損は社会的にも、経済的にも大きい。もはや移民が帰国するだけでなく、多くのドイツの学者や技術者などは就職がしやすく、仕事がしやすい環境を求め、キャリアアップのチャンスがある海外に移住する動き、いわゆる「頭脳流出」が進んでいる。労働力を増やすためには、移住がしやすく、教育を受けた人材が魅力があると感じ、国籍を問わず仕事がしやすい職場環境がある国を作る必要があるだろう。

**金** 融危機で国の財政状況が悪化し、国庫借入金  
は国内総生産の73%に達し、更に増える恐れがある。経済が悪化しても、決して国のサポートを期待できるような時代ではない。借入金を減らすために、国の支出予算が大幅に減った。道路と建物の新築を中止し、税金を上げ、経営しているプールや体育館などを閉鎖するなど嚴重な節約計画を進める市町村が多い。国の支出が更に減ると現在の経済成長が続かない恐れもあるが、将来に備えるために節約し続けるしかないと思われる。2014年までに国は借入金を半分以下に減らし、国の財務状況が改善し、再び財政的な余裕ができると予想されている。将来の経済成長を保障するのに、経済の基礎になる知識がある労働力を増やし、国の財政を改善する必要がある。ドイツだけでなく、先進国の中でいくつかの国が同じ問題を抱えている。一番早くその問題を解決する国の経済がこれからも成長し続けるだろう。

## 問い合わせ先 生活安全課 ☎40-5555

交通指導員を募集します

児童等の通行の安全確保のため交通指導員を募集します。

●募集人員 1名(男女問わず)

●勤務条件

・賃金:月額65,000円

・勤務日数等:日曜、休日を除く毎日(1日1時間程度)

・採用時期:11月(任期2年・再任可)

●応募資格

・市内に居住する者

・身体強健であって、交通に関する法令に通じ、かつ、指導力を有する者

・勤務場所の近くに居住し、市が指定する場所街頭交通指導ができる者

●応募方法

市販の履歴書に写真を添付し提出してください。

●申し込み・問い合わせ先

生活安全課

☎(40) 55555

●仕事の内容

・児童、園児等の登校時の安全な誘導

・歩行者、自転車通行者に対する正しい交通の指導

・交通安全に関する広報活動の推進

・催し物等の各種行事における交通の整理誘導

●応募期間

10月1日(金)から

10月25日(月)まで

●応募資格

・市内に居住する者

・身体強健であって、交通に関する法令に通じ、かつ、指導力を有する者

・勤務場所の近くに居住し、市が指定する場所街頭交通指導ができる者

●応募方法

市販の履歴書に写真を添付し提出してください。

●申し込み・問い合わせ先

生活安全課

☎(40) 55555



・立哨場所:緑5丁目  
カットサロンサムライ前  
交差点